

2019年5月14日（火）  
愛知県政策企画局  
国際課国際戦略グループ  
担当 柴田、齋藤  
内線 2448、2256  
ダイヤル 052-954-6130  
愛知県スポーツ局  
アジア競技大会推進課企画グループ  
担当 山肥田、會田  
内線 2827、2845  
ダイヤル 052-954-6729  
愛知県建設局  
航空対策課利用促進グループ  
担当 樋口、小川  
内線 2271、2281  
ダイヤル 052-954-6133

## 知事の中国渡航中の行事結果について

5月13日午後、知事は北京市において宋慶齡<sup>そうけいれい</sup>基金を訪問し、王主席と懇談しました。また、中国のスポーツ政策を所管する国家体育総局を訪問し、2022年の杭州アジア競技大会と2026年の愛知・名古屋アジア競技大会の連携について意見交換しました。

5月14日午前、中国国際航空本社を訪問し、エアポートセールスを実施しました。

### 1 宋慶齡基金会 王家瑞主席との懇談（担当課：国際課）

#### (1) 日時

5月13日（月）午後1時から午後1時30分まで

（日本時間5月13日（月）午後2時から午後2時30分まで）

#### (2) 場所

宋慶齡青少年科技文化交流中心（北京市）

#### (3) 懇談者

王家瑞（おう・かずい）宋慶齡基金会主席

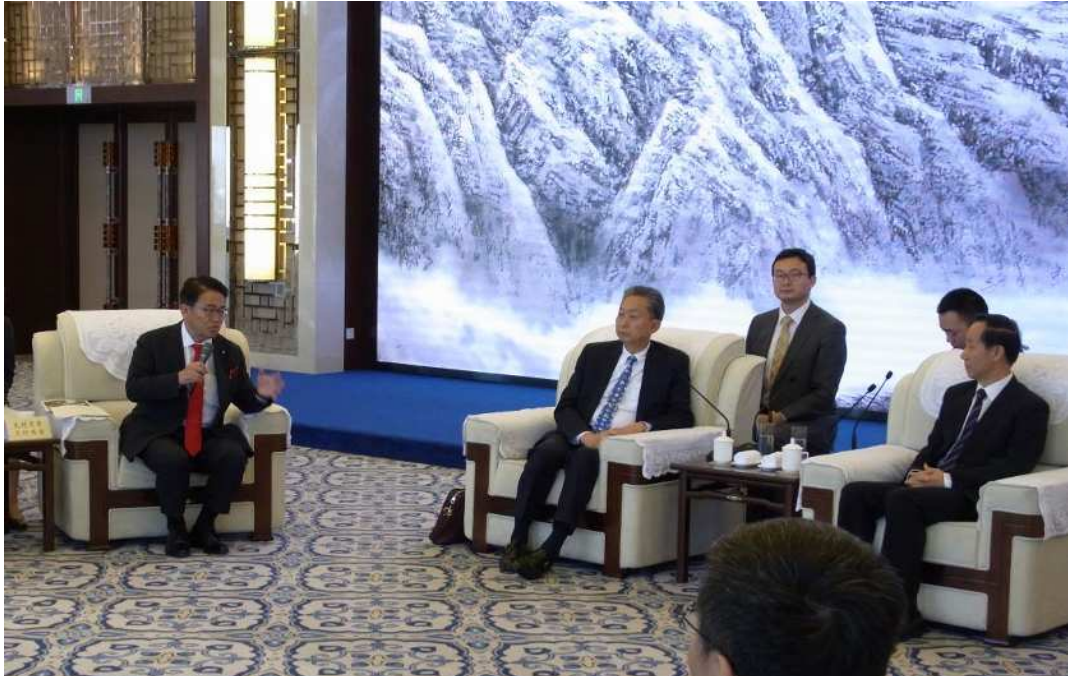
#### (4) 愛知県側出席者

大村知事、鳩山元首相、名古屋商工会議所 山本会頭、  
（一社）中部経済連合会 栗原常務理事

#### (5) 内容

知事は、国際交流活動や慈善活動を行っている宋慶齡基金を訪問し、王主席と懇談した。王主席は、第31回卓球世界選手権が愛知県で開催されたことに触れ、中国と日本の交流促進において愛知県はますます重要になると発言した。また、鳩山元首相からは、優れた日本一の科学技術を有する愛知県と中国の学生が様々な分野で交流を広げていくことを望んでいるとの発言をいただいた。

知事は、日中両国の青少年交流がさらに盛んになっていくことを期待すると述べるとともに、青少年交流の分野で県と基金会との連携を期待すると述べた。この後国家体育総局を訪問することに触れ、アジア競技大会を契機として、両地域のアスリートの交流がますます深まることを期待すると述べたほか、今回、MOUを結んでいる広東省と姉妹提携すると述べ、これまでは高校生の相互交流が主であったが、締結後は科学技術、イノベーションや深圳で盛んなスタートアップ分野で連携、協力が期待できると述べた。



宋慶齡基金會 王家瑞主席との懇談



面談参加者との記念撮影

## 2 国家体育総局訪問（担当課：アジア競技大会推進課）

### （1）日時

5月13日（月）午後3時10分から午後3時40分まで  
（日本時間5月13日（月）午後4時10分から午後4時40分まで）

### （2）場所

国家体育総局（北京市）

### （3）面談者

苟仲文（こう・ちゅうぶん）局長

※中国オリンピック委員会会長、2022年杭州アジア競技大会組織委員会主席

### （4）愛知県側出席者

大村知事、名古屋商工会議所 山本会頭、  
（一社）中部経済連合会 栗原常務理事

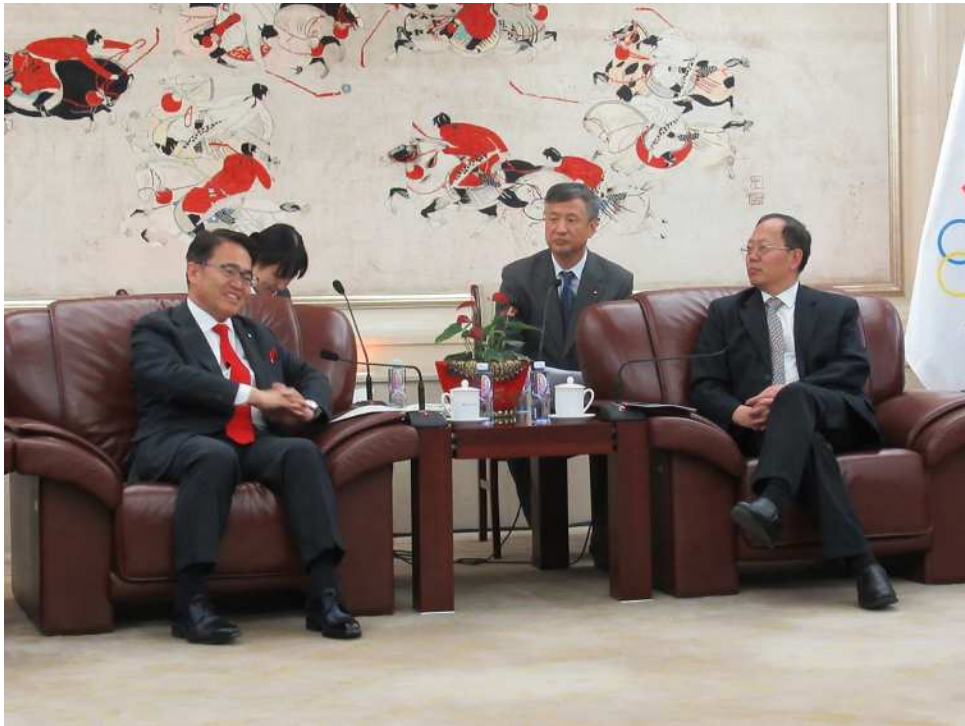
### （5）内容

知事は、アジア競技大会について、「2022年の杭州大会と、2026年の愛知・名古屋大会が連携し、大いに盛り上げ、両大会の成功につなげていきたい。例えば、共同でPR動画を作成して、両大会を日本と中国、更にはアジア、世界中へしっかりPRしたい。このことにより、2022年には日本の多くの方々に杭州大会を観戦いただくとともに、2026年には中国からも多くの方々に愛知・名古屋大会へお越しいただきたい。苟局長始め皆様ともしっかり連携していきたい。」と述べた。

杭州大会組織委員会の主席である苟局長からは、「2026年のアジア競技大会の愛知での開催決定をお祝い申し上げる。それぞれの大会の組織委員会の会長同士が、このように会談できることは大変意義深い。日本での開催は中国にとっても大変楽しみであり、中国の選手たちも大いに期待している。現在、我々は杭州大会の準備をしているが、2026年の愛知・名古屋大会までには、2020年の東京オリンピック、2022年の北京冬季オリンピックと杭州大会の3大会があり、それらの経験を活かすことができると思うので、相互に協力していきたい。」との発言があった。

これに対し、知事は、「大変ありがたい。中国の大会も参考にし、愛知・名古屋大会を大成功させたい。」と述べた。

最後に、知事は、「今回の渡航では、このあと浙江省及び杭州大会組織委員会も訪問して両大会について意見交換し、さらに連携を深めていきたい。」と述べ、苟局長からは、「浙江省、杭州と愛知との交流・連携が進み、まずは杭州大会が成功し、それが愛知・名古屋大会の成功にもつながることを願っている。」との発言があった。



苟局長との面談の様子



面談参加者による記念撮影

### 3 中国国際航空へのエアポートセールス（担当：航空対策課）

(1) 日時

5月14日（火）午前8時45分から午前9時45分まで

（日本時間5月14日（火）午前9時45分から午前10時45分まで）

(2) 場所

中国国際航空本社（北京市）

(3) 面談者

饒昕瑜（じょう・きんゆ）中国国際航空商務委員会副主任

(4) 愛知県側出席者

大村知事、名古屋商工会議所 山本会頭、

（一社）中部経済連合会 栗原常務理事、中部国際空港(株) 永江執行役員

(5) 内容

大村知事、地元経済団体及び中部国際空港会社から、北京線及び上海線の継続的な運航のお礼を申し上げるとともに、北京及び上海を始めとする中国へは本県から多くの企業が進出しており、貨物を含むビジネス需要が見込まれること、また、中国からの訪日客増加を踏まえ、中部地域を訪れる観光客増加の取組を進めていることなどを説明し、北京線及び上海線の更なる供給拡大と上海からの貨物便の開設を要請した。

これに対し、饒商務委員会副主任からは、「中部は東京、大阪に次ぐ重要な地域と考えている。今後作成予定の路線全体計画で前向きに検討していく。成都及び重慶にも拠点があるため、新規路線についてもあわせて検討していきたい。また、貨物便を運航するグループ会社にも本日の要請を伝える。」との回答があった。

その後、双方で開催されるアジア競技大会等の大規模イベントや、本県と中国国際航空に関して、双方でPRしていくことなどの意見交換を行った。



饒商務委員会副主任への記念品の贈呈



面談参加者全員による記念撮影